学校番号	416

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	(学)社会総合	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

実生活で必要となる金融・資産運用の基礎的知識を習得するため，多くの実例を紹介し自身の金融ライフプランを作成する。また，興味・関心を深めるため，時事問題等に対して小グループで議論し，導き出した答えを発表できるようにする。AI の進歩が著しい一方でデマ情報が蔓延する現代社会において，自ら進んで情報を集め，デマに惑わせられないように情報リテラシーを身につけていく。評価は考査点，復習プリント，板書の書き写しだけでなく，生徒自身の気づきやグループワークを通した他者の意見も記入していく。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　日常生活や社会との関連を図りながら，民主主義や金融の本質や歴史的な背景等の知識を習得し，必要となる情報を適切かつ効果的に調べ，まとめる技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
　現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
　日々の生活における疑問点等をもとに主体的に探究する能力を養い，金融に関する考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び歴史的背景，政治，経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに，諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。	現代の諸課題について，日常の出来事や疑問点から課題を見いだし，その本質や特質，望ましい解決の在り方について広い視野に立って多面的・多角的に考察するとともに，社会の変化や様々な立場，考え方を踏まえ公正に判断することができる。	現代の諸課題を主体的に解決しようと関心と課題意識を高め，意欲的に追究しようとしている。 今後，社会人となるうえで実生活に必要不可欠な金融等に対して，主体的に理解を深めようとしている。また，粘り強い取り組みを行う中で，自らの学習を調整しようとしている。

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	経済的自由	1.お金の基本 2.通信費の見直し	a:お金がもつ社会的役割や人生における影響力,歴史的な推移について理解し,知識を身につけている。 b:自身が契約するスマホの通信料金より安いキャリアを見つけ，見直しによる変化を考察し，まとめることができる。 c:現状について満足することなく,よりよい生活の実現に向けて学んだ知識を積極的に活用しようとしている。	定期考査 小テスト ｽﾗｲﾄﾞ作成	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 ｽﾗｲﾄﾞ作成	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 振り返り ｽﾗｲﾄﾞ作成 観察
	経済的自由	3.光熱費の見直し 4.保険の見直し	a:保険の種類や歴史的な成立背景について理解し,知識を身につけている。 b:光熱費のシミュレーションをもとにより安い電力会社を見つけるために考察し,まとめることができる。 c:将来的に支払う必要がある光熱費・保険について積極的に学び,人生において積極的に活用しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 振り返り 観察
2学期	経済的自由・住居	5.家(家賃)の見直し 6.賃貸契約	a:将来の一人暮らしや結婚生活に不可欠な住居に関する費用を抑える方法ついて理解し,知識を身につけている。 b:大家と賃借人の関係や原状回復義務等のトラブルになりやすい内容について考察し,まとめることができる。 c:人生の中で多くの時間を過ごす家の契約や解約における原状復帰義務の注意点などについて，主体的に追究している。	定期考査 小テスト	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 振り返り 観察

	税金	7.税金・控除 8.ふるさと納税 9.マイナンバーカード	a:国民の義務である税金の使われ方や控除の種類等，収入に関する事柄について理解し，知識を身につけている。 b:ふるさと納税の魅力やマイナンバーカードの取得利用におけるメリット等について考察し，まとめることができる。 c:税金の徴収と使われ方，マイナンバーカードの今後の発展について主体的に追究している。	定期考査 小テスト ｽﾗｲﾄﾞ作成	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 ｽﾗｲﾄﾞ作成	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 振り返り ｽﾗｲﾄﾞ作成 観察
3学期	投資・資産運用	9.単利・複利 10.投資信託 11.NISA	a:投資によってお金が増減する仕組みや様々な投資方法を理解し，知識を身につけている。 b:アクティブファンドやインデックスファンドなどについて，投資におけるリスクとリターンの関係について考察し，まとめることができる。 c:NISA 等の投資優遇制度によって期待できるリターンについて主体的に追究し，今後の社会人生活において積極的に活用しようとしている。	定期考査 小テスト ｽﾗｲﾄﾞ作成	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 ｽﾗｲﾄﾞ作成	定期考査 ﾌﾟﾘﾝﾄ提出 振り返り ｽﾗｲﾄﾞ作成 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度